

強い チームワーク 強い 職場 強い 大きなチーム 強い 東京第二運輸所 何の NO1を目指すのか？

J R 東海 労 東 二 運 分 会

2 0 0 8 . 8 . 2

Z 2

わたしたち東海労は7月の異動が、勝治→近藤→西原→松本→岡田（各敬称を略しました）という強力なラインが、ますます「規律と忠誠心」そして「命令と服従」を徹底する新たな労務管理・社員管理の体制だと言ってきました。

そんななか、（勝手に）期待していた所内誌7月号がついに出版しました。特に松本新所長の記事を期待していましたが、残念でした。西原前所長の「着任のご挨拶」では前任の近藤所長とは違う雰囲気醸し出し、理想を熱く語っていました。

実は、その1年後に松本営業科長（当時）も西原所長に見習って、「笑顔のあふれる職場にしていきたい」と抱負を語っていたのを覚えています。相も変わらず「損をする話し方」をしています。今も「見える化」を進めているのでしょうか。

期待はずれとはいえ、気になるところが二つありました。「強いチームワークで」に三つの「強い」があり、「強い職場・強い大きなチーム・強い東京第二運輸所」と。詰まるところ、「東京第二運輸所を強い大きなチームとしてNO1を目指していきましょう！」ということのようです。

もう一つ。何事においても個人的な判断でなく「乗務員、助役、科長」と積極的にコンタクトをとっていくことが大事、と言っています。せっかく替えた、携帯の番号とアドレスを教えろということではなればいのですが。

みんなで言いませんか

**助役も科長も所長も確かに強い NO1だから
自信を持って。だけどコンタクトは積極的にとらないぞと**

「東二輸と 違うぞ俺は “とうにゆ” だ」 C D 頑爺
（どうでも良いことですが、所内誌の表紙の違いに気付きましたか。文中で「チーム“とうにゆ”として誇りを持って」、と言っています。誇り？、でしょうか）